

5類感染症への移行後の新型コロナウイルス感染症対策に係る確認事項（R5.5.8版）

龍ヶ崎市教育委員会指導課

5類感染症への移行後の新型コロナウイルス感染症対策につきましては、文部科学省事務連絡 令和5年4月28日付「新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行後の学校教育活動について（周知）」および5文科初第345号 令和5年4月28日付「学校保健安全法施行規則の一部を改正する省令の施行について（通知）」並びに「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル（2023.5.8～）」を受け、以下のとおりとする。

1 新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じて機動的に講ずべき措置の確認

(1) 児童生徒の出席停止の取扱いについて

- 季節性インフルエンザ等と同様、児童生徒の感染が判明した場合には、学校保健安全法第19条の規定に基づく出席停止の措置を講じる。
 - 発熱等で欠席した場合・・・「病欠」
 - 感染が判明し、欠席した場合・・・「出席停止」
 - （病欠した）後日、感染が判明した場合・・・欠席開始日に遡って「出席停止」
 - ※登校後、発熱等で早退し、後日感染が判明した場合は、早退した日も「出席停止」
- 感染が確認された児童生徒に対する出席停止の期間は、「発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで」を基準とする。
- 従前であれば濃厚接触者として特定されていた者であっても、感染が確認されていない者については、直ちに出席停止の対象とする必要はない。

(2) 児童生徒に発熱や咽頭痛、咳等の普段と異なる症状がある場合について

- 発熱や咽頭痛、咳等の普段と異なる症状がある場合については、自宅で休養することが重要であり、無理して登校しないよう、児童生徒・保護者に対して周知・呼び掛けを行う。
 - ※ 児童生徒本人や保護者の意向に基づかず、医療機関での検査や検査キットによる自己検査を求めることがないようにする。

(3) 感染が不安で休ませたいと相談があった児童生徒の出欠の取扱いについて

- 保護者から新型コロナウイルスへの感染が不安で休ませたいと相談があった児童生徒については、合理的な理由があると校長が判断する場合には、これまでと同様、「非常変災等児童生徒または保護者の責任に期すことができない事由で欠席した場合などで、校長が出席しなくてもよいと認めた日」として、欠席とはしないことも可能である。
 - 同居家族に高齢者や基礎疾患がある者がいるなどの事情がある場合・・・「出席停止」
 - 医療的ケアを必要とする及び基礎疾患等があることにより重症化するリスクが高い場合・・・「出席停止」
 - 学校長が合理的な理由があると判断できる事由なく、不安等の理由で欠席する場合・・・「事故欠」
- ※ 学校長は地域や学校における感染状況、家庭・家族の状況等を踏まえて、合理的な理由の判断に当たる。

※ 保護者から欠席させたい事情を丁寧に聴取し、学校で講じる感染症対策の考え方について説明するとともに、学校運営の方針について理解を得るよう努める。

2 やむを得ず学校に登校できない児童生徒に対する学習指導について

臨時休業または出席停止等により、やむを得ず学校に登校できない児童生徒に対しては、授業を十分に受けることができないことによって、学習に著しい遅れが生じることがないように、必要な配慮を行うこと。

○ タブレットを自宅等に持ち帰り、オンラインによる朝の会や健康観察で会話する機会を確保したり、学習課題等を配信することで自宅学習を促進したりするなど、児童生徒とコミュニケーションを絶やさず学びを止めないようにする取組を行う。

※ 学習課題を配信する際には、児童生徒の健康状態はもちろん、発達段階や学習の状況を踏まえ、適切な内容や量となるよう留意する。

3 その他

○ 5類への移行後においても、

- ・ 家庭との連携による児童生徒の健康状態の把握（欠席時のみ学校へ報告）
- ・ 適切な換気の確保
- ・ 手洗い等の手指衛生や咳エチケットの指導

といった対策を引き続き講じる。

○ 学校教育活動においては、児童生徒及び教職員に対して、マスクの着用を求めないことが基本となる。

・ 校外学習等における医療機関や高齢者施設等の訪問など、マスクの着用が推奨または求められる場面においては、着用することもある。

○ マスクの着用の有無による差別・偏見がないように適切に指導を行う。

○ 学校給食の場面においては、「黙食」は必要ない。

○ 地域や学校において感染が流行している場合などには、活動場面に応じて、

- ・ 「近距離」「対面」「大声」での発声や会話を控えること
- ・ 児童生徒間に触れ合わない程度の身体的距離を確保すること

等の措置を一時的に講じることもある。